



高円寺本の街商店会



商店会理念

本を通して、言葉をたいせつにする街

本を通して、いさかいをなくす術を考える街

本を通して、相手のこころを思いやる心を育む街

高円寺を本の街に

高円寺

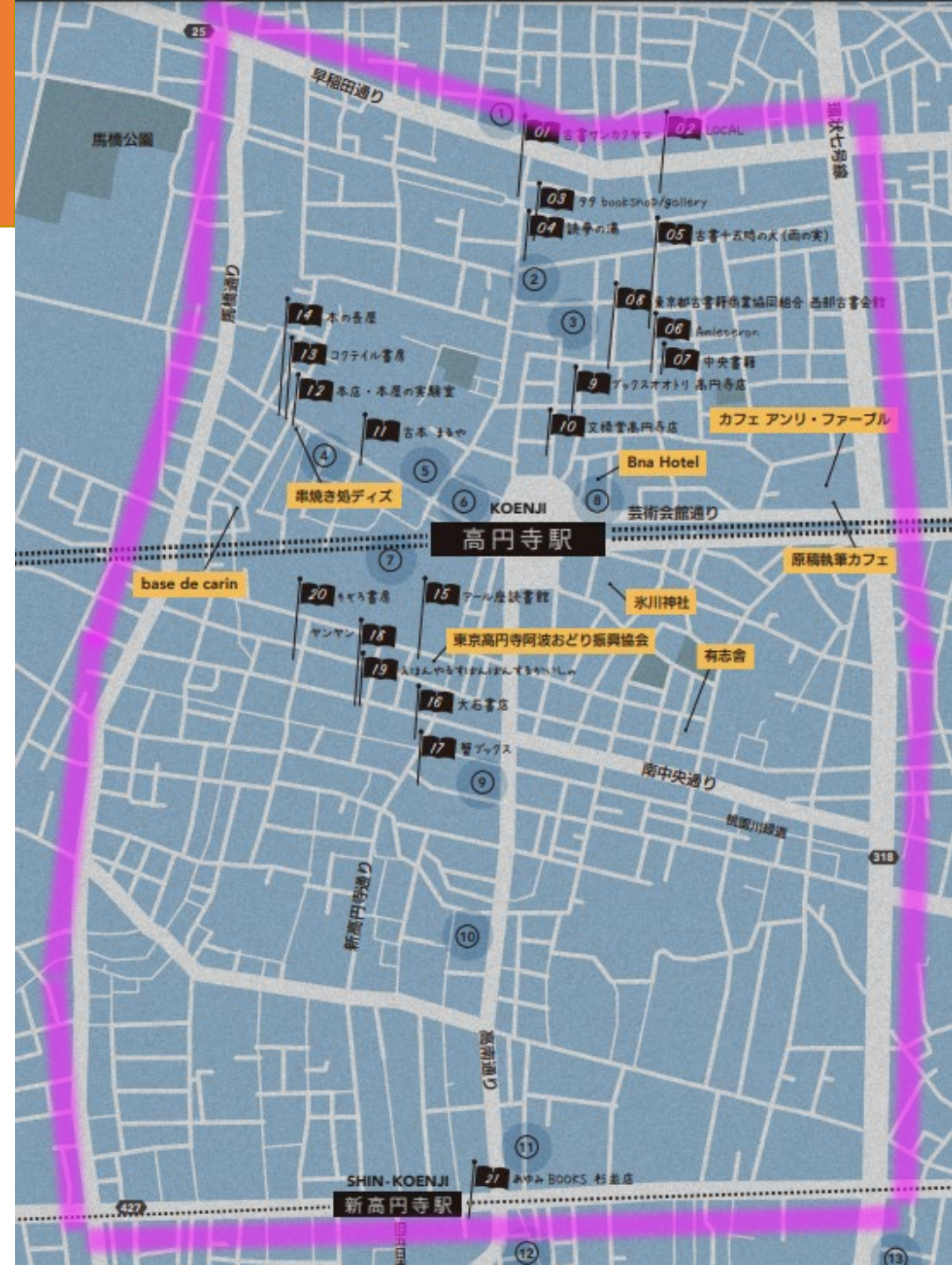
馬橋通り、早稲田通り、環状七号、青梅街道で囲まれたエリアとその周辺を「高円寺」と呼び、本の街として広めていきます。

本の街

今も昔も書店が集まる高円寺で地域の人たち、本と街を愛する人たちと手を携えて活動していきます。

商店会

商店だけでなく個人でも入れます。「商店会」という言葉を使っているのは、街とその歴史に根付いた活動をするというわたしたちの意思表示です。



これまでの活動の報告

高円寺を巡る・伝える

本を売る

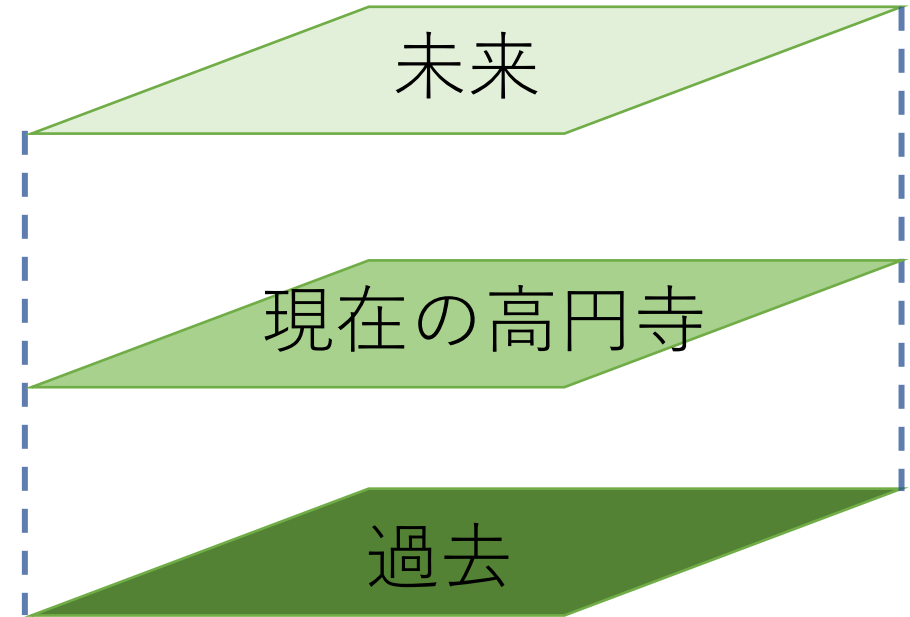
本を読む

本を作る

これまでの活動の報告

【高円寺を巡る・伝える る】

- (a) 高円寺書店マップの作成
- (b) 高円寺街歩きイベント
- (c) 馬橋小学校SDGs特別授業



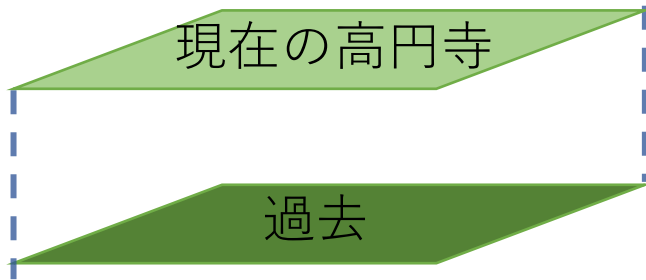
これまでの活動の報告

(a) 高円寺書店マップ



これまでの活動の報告

(b) 高円寺街歩きイベント



日時 7月14日 日曜日

高円寺の書店 思い出話

～文学の痕跡を探して～

開始 17時30分 終了 20時00分
場所 JR中央総武線・高円寺駅周辺

古地図を囲んで
「本の街・高円寺」の歴史を辿りませんか？

書店が現在 20 店舗近くある高円寺。そんな高円寺でも、かつて存在していた新刊書店、古書店を懐かしみ、惜しむ声は多い。1970 年に子供時代を過ごし、高円寺の書店とともに暮らしてきた永滝穂（高円寺の出版社・有志会、本の街商店会役員）と高円寺の歴史と文学にも詳しい狩野俊（コクテイル書房店主、本の街商店会役員）を案内人として、街歩きをしながら、かつての書店の場所、文学ゆかりの地を巡ります。

〈タイムスケジュール〉
17:30～18:00
高円寺 本の街商店会 説明会 (30分程度)
18:00～19:00
案内人による高円寺の書店 思い出話、本の街・高円寺めぐり
19:00～20:00
親睦会

参加者募集中
参加費:無料でご参加いただけます
※親睦会に参加される方は、参加費用として1,000円を当日現金支払いにて承ります

定員:20名程度
申込締切:7月10日(水)

【お問い合わせ】
高円寺 本の街商店会準備室
koenjihonnomachi@gmail.com

これまでの活動の報告

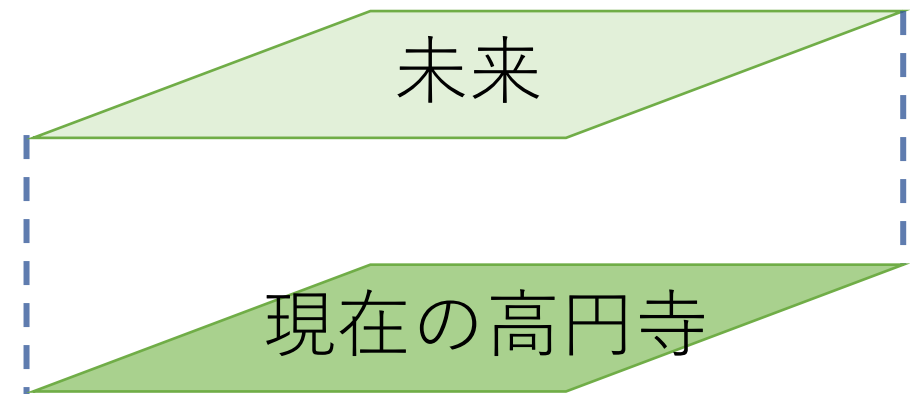
(b) 高円寺街歩きイベント



これまでの活動の報告

(c) 馬橋小学校SDGs特別授業

- ・ 高円寺が書店の多い街であること
- ・ ひとはこ古本市や「まちのほんだな」の紹介
- ・ 多くの人々が地域のために活動していること



これまでの活動の報告

【本を売る】

ひとはこ古本市：6、9、10、11、12月に開催。真夏を除いて月1回



ひとはこ準備会
↓
ひとはこ古本市



これまでの活動の報告

【本を売る】

ひとはこ古本市 × 氷川神社



これまでの活動の報告

【本を売る】

ひとはこ古本市 × セッション杉並まつり



これまでの活動の報告

【本を売る】

ひとはこ古本市 × 馬橋盆踊り



これまでの活動の報告

【本を売る】

ひとはこ古本市 × 高架下マシタ広場

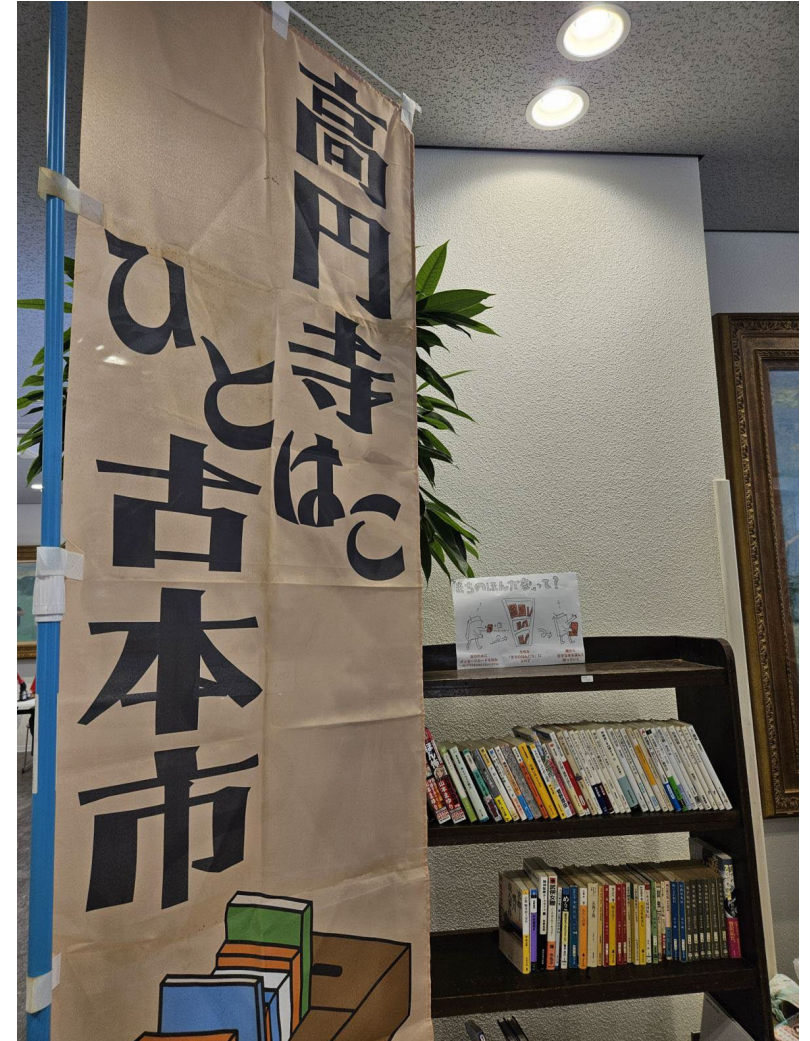


これまでの活動の報告

【本を読む】

セッション杉並に「まちのほんだな」を設置。
1冊渡すことで、1冊取って読める。

本が街の中で循環するしくみを作る。



これまでの活動の報告

【本を作る】 出版、編集、製本に関わるイベントを開催。

「学術書のつくられ方 組版と校正」 × 有志舎



今後の活動予定

その後

- 高円寺全体を書店にする
- 商店会の活動を本にする
- 全国、海外の書店とイベント
- 商店会直営〇〇

2025年

- ひとはこ古本市の継続的開催
- 本の即売会、出版・編集・製本イベント
- 街歩きイベント
- 書店MAPの更新
- 会員持ち込み企画のイベント